

経済情報処理試験実技問題(サンプル)



問題 1(ファイル名:実技問題サンプル1)

処理条件にしたがって、表を完成しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	売上一覧表								
3									
4	日付	店舗コード	店舗名	商品コード	商品名	単価	数量	金額	備考
5	2006/12/1	201		1001			10		
6		201		1010			22		
7		201		1004			23		
8		202		1002			12		
9		202		1009			43		
10		202		1005			10		
11		203		1006			9		
12	2006/12/2	203		1003			16		
13		201		1002			10		
14		201		1010			12		
15		201		1007			13		
16		202		1004			22		
17		202		1009			14		
18		202		1006			12		
19	203		1008			15			
20	203		1003			19			
21							合計		
22									

<処理条件>

- ① セル A2 の「売上一覧表」を太字、16 ポイントにして、セル A2 からセル G2 までセルを結合して中央揃えにする。
- ② 商品名と単価は「商品コード」をキーにして、「商品コード」シートの「商品コード表」を使って関数で求める。ここで、関数の中で範囲指定をする場合は絶対参照を使うこと。
- ③ 店舗名は「店舗コード」をキーにして、「店舗コード」シートの「店舗コード表」を使って関数で求める。ここで、関数の中で範囲指定をする場合は絶対参照を使うこと。
- ④ 金額は単価×数量で計算する。
- ⑤ 合計は関数を使って求める。
- ⑥ 単価と金額は¥マークを表示する。
- ⑦ 備考は金額が 70000 円以上のとき「◎」、それ以外は何も表示しないものとする。



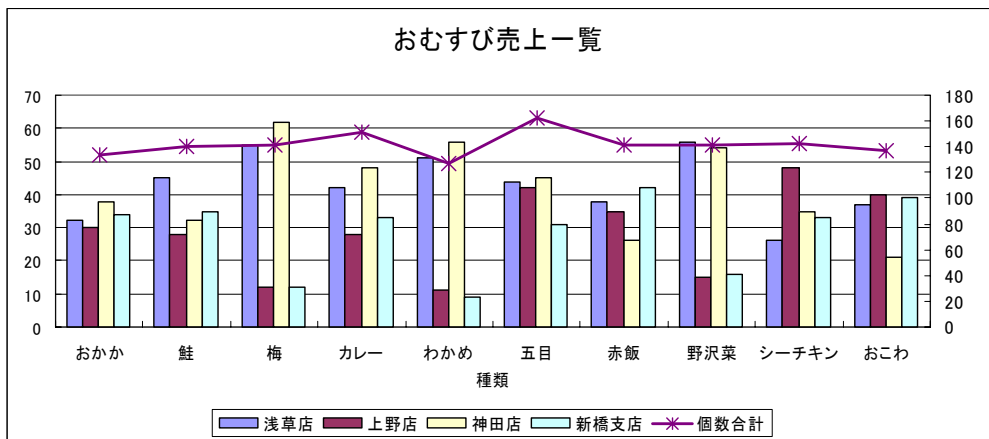
問題 2(ファイル名:実技問題サンプル 2)

処理条件によって表を完成するとともに、グラフを完成しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	100円おむすび売上一覧							
2	個数							
3	種類	浅草店	上野店	神田店	新橋支店	個数合計	個数平均	個数割合
4	おかか	32	30	38	34			
5	鮭	45	28	32	35			
6	梅	55	12	62	12			
7	カレー	42	28	48	33			
8	わかめ	51	11	56	9			
9	五目	44	42	45	31			
10	赤飯	38	35	26	42			
11	野沢菜	56	15	54	16			
12	シーチキン	26	48	35	33			
13	おこわ	37	40	21	39			
14					総合計			

<処理条件>

- ① 個数合計、総合計は関数を使って求める。
- ② 個数平均は関数を使って求めるとともに、関数を使って小数点以下 2 桁を四捨五入し、小数点以下 1 桁表示とする。
- ③ 個数割合は、複合参照を使い、計算式「=個数合計÷総合計」で求める。
- ④ 下図のような複合グラフを表の下に作成する。



- ⑥ 下図のような浅草店と上野店の関係の散布図を複合グラフの下に作成する。

